

平成25年度 地域力向上事業 区民活動・文化振興事業及び区課題解決事業 事業評価一覧

	件数	市執行額
区民活動・文化振興事業	4件	6,494,644
区課題解決事業	1件	695,644

単位：円

事業名	提案者 事業実施者	事業区分	事業内容	事業実施状況	市執行額	事後評価
11 細江町献上みかん及びネーブル事業	細江町献上みかん及びネーブル推進委員会	区民活動・文化振興事業	温州みかん及び白柳ネーブルを浜松市北区細江地域の生産者から公募し、形状・肉質・食味・糖度等を審査のうえ、最優秀賞に輝いたものを皇室に献上する。	<ul style="list-style-type: none"> ●応募数 温州みかんの部：15名、白柳ネーブルの部：10名 ●審査結果 ・温州みかんの部 最優秀賞：村上 豊久、金賞：浅井 祐一、銀賞：五十嵐 宗徹 ・白柳ネーブルの部 最優秀賞：白柳 喜代一、金賞：加茂 泉、銀賞：野澤 ますみ ●献上について ・日時 平成26年1月24日（金）午後2時から ・献上先 天皇后両陛下（宮内庁）、皇太子同妃両殿下（東宮御所）、秋篠宮同妃両殿下（秋篠宮邸） ・献上品 温州みかん（8kg）、白柳ネーブル（2kg）を各1箱（最優秀賞受賞者が提供） ・献上者 浜松市長 鈴木康友 ・随行者 温州みかんの部 村上 豊久 白柳ネーブルの部 白柳 喜代一 	250,462	良質なみかん及びネーブルを皇室へ献上したことで、皇室との重要なつながりの維持と柑橘産地としての地域の魅力の発信につなげることができたものと認められる。 今後は、出品者の減少等の課題を解決するために、公募の条件や範囲や時期を見直すことにより、継続できる体制を整える必要がある。
12 北区文化交流祭開催事業	北区文化交流祭実行委員会	区民活動・文化振興事業	北区全域の市民、団体等を対象とした文化、芸術、生涯学習活動の発表の場として「北区文化交流祭」を開催し、市民、団体の交流の輪を広げ、北区の文化、芸術、生涯学習等の推進を図る。	<p>北区の市民、団体等を対象に、文化、芸術、生涯学習活動の発表の場として「北区文化交流祭」を開催し、市民、団体の交流の輪を広げ、北区の文化、芸術、生涯学習等の推進が図られた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 北区文化交流祭の開催： <ul style="list-style-type: none"> 展示発表の部、芸能発表の部 開催月日：平成25年9月28（土）・29日（日） 開催場所：浜松市三ヶ日文化ホール、三ヶ日体育館 開催内容：北区内市民、団体等、44団体、602人が生涯学習、文化、芸能活動を発表 入場者数：約1,000人 北区文化交流祭開催のための準備会議の開催 4/15、7/26 北区文化交流祭参加者、参加団体等の募集及び取りまとめ 募集要項作成・配布、募集取りまとめ、プログラムの作成等 北区文化交流祭参加者、参加団体等の決定 44団体・602人 北区文化交流祭ポスター、チラシの作成、配布 ポスター 100枚、チラシ1,600枚を作成し、区内へ配布 北区文化交流祭事前準備、調整会議等の開催 9/27 開催内容の反省会議の開催 10/3 問題点等を協議 	430,000	各地域の文化活動団体が普段の活動の成果を発表する場であると同時に団体間の交流の場となり、地域の文化・芸術・生涯学習の振興に大きく貢献した。また、文化活動団体を中心に事業運営がなされたことは、市民協働の推進が図られたものと認められる。 今後は、自主財源の確保に努めるとともに、より充実した事業とするため、参加市民・団体の拡大等を検討する必要がある。
13 北区ふれあいマラソン大会開催事業	北区ふれあいマラソン大会実行委員会	区民活動・文化振興事業	区民の健康増進、コミュニティの醸成、地域スポーツの振興を図るため、マラソンの部、駅伝の部を設けた市民が気軽に楽しめる「北区ふれあいマラソン大会」を開催する。	<p>北区民を中心に、907人が参加し、マラソン大会を通じ、区民の健康増進、コミュニティの熟成、地域スポーツの振興が図られた。</p> <p>また、実行委員会による第1回の北区ふれあいマラソン大会として、実行委員会のメンバーや中・高校生等、多くのボランティアの協力により、マラソン大会が開催された。（スタッフ146名）</p> <ol style="list-style-type: none"> 北区ふれあいマラソン大会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 開催月日：平成26年1月19日（日） 開催場所：浜松市細江総合グラウンド周辺 参加費：マラソンの部 1人400円 駅伝の部 1チーム1,600円 参加者数：マラソンの部 483人 駅伝の部 106チーム（4人/1チーム） 参加者合計 907人 実行委員会等の開催（大会開催のための検討）：9/5、9/26、10/31、12/17、1/9 募集要項の作成、ボランティア募集、プログラムの作成等 参加者募集要項の配布：管内協働センター、小中学校、北区企業、高校・大学等へ配布 決算状況：歳入816,017円（市負担金453,182円）歳出816,017円 	453,182	細江地区中心から北区全体に参加者募集の範囲の拡大が図られたことで、多くの参加者が集まり、区民の健康増進や地域スポーツの振興等、より充実した事業の展開となっている。また、実行委員をはじめ、体育協会や多くのボランティアの協力を得て開催されたことは、市民協働の推進が図られたものと認められる。 今後も、引き続き告知の充実や運営方法の効率化等に努め、北区を代表する事業となることを期待する。
14 地域スポーツ団体活動事業	財団法人浜松市体育協会（細江支部、引佐支部、三ヶ日支部）	区民活動・文化振興事業	地域スポーツの振興や子どもたちの健全育成を図るため、地域スポーツ団体の核である財団法人浜松市体育協会各支部（細江、引佐、三ヶ日）で実施している事業を支援していく。	<p>細江、引佐、三ヶ日各支部で開催するスポーツ大会やスポーツ教室、少年団活動、加盟団体の活動等を支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 年間を通じた加盟団体・少年団活動 スポーツ教室、講習会等の開催 功労者・優秀選手の表彰 交流大会の開催、参加等 <p>負担金内訳：細江地区2,439,000円、引佐地区1,017,000円、三ヶ日地区1,905,000円</p>	5,361,000	本事業により、各地域のスポーツの振興や子どもの健全な育成に大いに貢献したものと認められる。 今後は、より効率的な運営方法等の検討を重ねることにより、自主財源の確保を行い、安定した事業継続が図られることを期待する。

事業名	提案者 事業実施者	事業区分	事業内容	事業実施状況	市執行額	事後評価
15 北区安全・安心まちづくり事業	北区安全・安心まちづくり連絡協議会	区課題解決事業	<p>北区内の安全で安心したまちづくりを推進するため、市民協働による活動を実施する。</p> <p>1. 青色回転灯装着車両による自主防犯パトロール活動（青パト活動）推進</p> <p>2. 地域間の連携を図る活動</p> <p>3. 啓発活動、ホスターコンクルの実施</p> <p>4. 防災ホットメールの加入促進</p>	<p>1. 青パト活動推進事業 対象車両数 52台 実施回数 述べ561回</p> <p>2. 地域間の連携を図る活動 北区安全安心まちづくりボランティア研修会 平成25年10月26日（土） 台風接近のため中止</p> <p>3. 啓発活動、ホスターコンクルの実施 ホスターコンクル応募数 小学生74人 中学生52人</p> <p>4. 防災ホットメールの加入促進 会員に加入促進</p>	695,644	<p>市民と連携して啓発事業等を実施することで、市民の安全・安心に対する意識の高揚が図られたと認められる。また、パトロール実施者の支援による負担軽減を図ることにより、市民協働のかたちで活動の継続的実施、新規従事者への加入促進活動が活発化した。</p> <p>今後も、引き続き、活動の強化を継続するため方法を検討し、住みよい地域づくりに寄与することを期待する。</p>